

授業概要

小学校における国語という教科の位置づけと内容の概略を理解する。さらに、言葉の手本となるべき教員自身の国語に対する意識を高め、思考力・判断力・表現力につながる言葉の力（話す力・聞く力、書く力、読む力）を確かなものにし、具体的な言語活動を通して各技能を磨き高めるように講義する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス 国語「概説」
第 2 回	ことばの力 1 話す力・聞く力
第 3 回	ことばの力 2 書く力 1
第 4 回	ことばの力 3 書く力 2
第 5 回	ことばの力 4 読む力
第 6 回	文章のいろいろ 1 説明的文章
第 7 回	文章のいろいろ 2 文学的文章
第 8 回	文章のいろいろ 3 言語文化
第 9 回	ことばの理解 1 表記
第 10 回	ことばの理解 2 ことばのきまり
第 11 回	ことばの理解 3 語と意味
第 12 回	ことばの力 5 音読の力
第 13 回	ことばの力 6 コミュニケーションの力
第 14 回	ことばの力 7 情報活用力の力
第 15 回	ことばの力 8 論理の力
第 16 回	筆記試験

到達目標

国語力を構成する「考える力」「感じる力」を深めるために、日常の言語生活において「聞く・話す」「読む」「書く」という具体的な言語活動のスキルを高めることができる。

履修上の注意

授業の中に演習形式の内容を多用していきたいと考えている。積極的な参加意欲を期待したい。

予習・復習

前時に出した課題をもとに、本時を構成する。課題には自分の感想や意見を自由に表出し、各自の課題解決能力を評価する。

評価方法

学期末試験 50%、授業内レポート 50%

テキスト

- 教科書名：言語活動中心国語概説：小学校教師を目指す人のために
- 著者名：岩崎淳ほか
- 出版社名：学文社
- 出版年 (ISBN)：2018 年 (9784762028199)